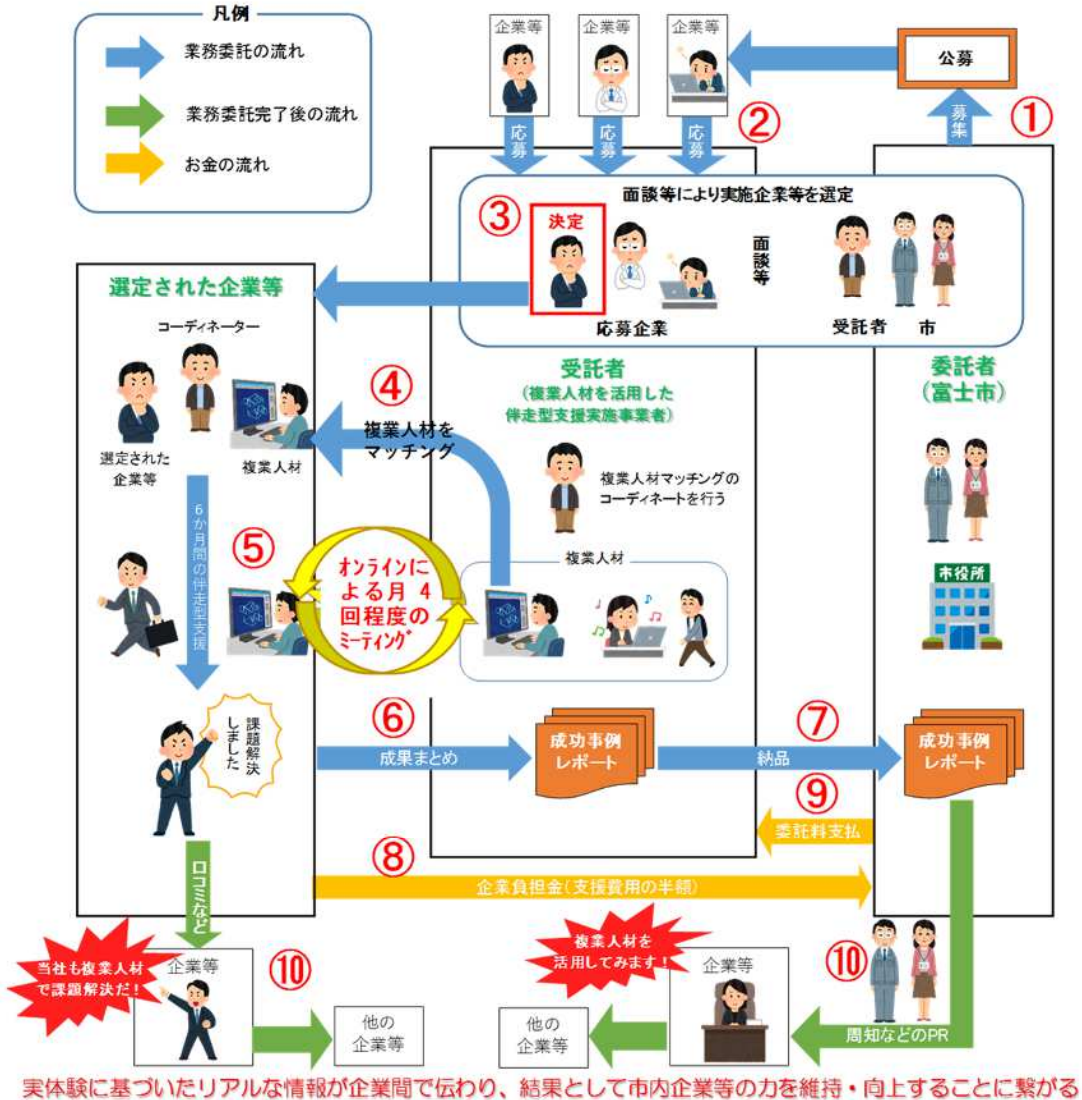


● 事業のイメージ

①企業公募 → ②企業応募 → ③実施企業選定 → ④複業人材マッチング →⑤複業人材による伴走型支援（オンラインによる月4回程度のミーティング） → ⑥⑦複業人材派遣事業者より市へのレポート作成・納品 → ⑧実施企業が市へ負担金納入 → ⑨市が複業人材派遣事業者へ委託料支払い →⑩企業間の口コミや市による PR で複業人材活用が市内へ拡大



事業実施スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施企業等選定	→											
複業人材による支援				→								
成果取りまとめ										→		

背景

変化の激しい現代社会において、単なる兼業・副業にとどまらず、自己実現や成長機会の獲得のため、特定の分野における高いスキルやキャリアを生かした「複業人材（本業として複数の業務を抱える人材）」が首都圏を中心に増加している。

生産年齢人口の減少に伴う人手不足や新型コロナウイルスの影響が長期化する中、地域中小企業が経営状況の悪化を乗り越え、成長・発展するためには、付加価値の拡大や労働生産性を向上させる多様な人材の活用が不可欠となっている。その1つとして、企業経営の重要な役割を自社の正社員だけに任せず、「複業人材」を上手に活用することが、これからの企業経営に求められている。

本事業は、市主導で東京圏等に在住のプロフェッショナル人材をテレワークで活用する複業人材活用の導入支援を行い先行事例とし、この先行事例を活用して、市内企業向けに複業人材活用に関するネガティブイメージを取り除くことと合わせ理解・知識の向上を目指すという狙いがある。